

区民のページ

※人口は住民基本台帳による数（令和3年7月31日現在）

各区からのお知らせや
魅力・取り組みなどを紹介します。



人口：295,526人 面積：450.70km² ■北区役所 〒700-8544 北區大供一丁目1-1(市役所本庁舎および分庁舎内)

北区 高松城址公園資料館に行ってみませんか

●区役所の位置

JR備中高松駅から北へ徒歩10分ほどの場所に「高松城水攻め」で知られている高松城址公園があります。湿地を利用したこの公園は、初夏には蓮の花などを楽しむことができ、憩いの場として休日には家族連れなどが訪れています。

そんな公園の東側の一角にとりわけ目立つ建物があります。2階建ての土蔵造りの白壁で、腰まわりの“なまこ壁”が目を引きま

す。この建物は江戸末期から明治初期にかけて建てられたものを約40年前に復元したもので、現在、資料館として高松城水攻め関係の資料などを

展示収蔵しており、地元のボランティアの皆さんが、ガイドも含めて運営しています。

この資料館は、来年度、老朽化などにより公園内の別の場所に新たに建築することが決まっています。趣き深い建築物を内外からじっくりと見ることができるいいチャンスかもしれません。一度訪れてみてはいかがでしょうか。



定休日：月曜日（祝日除く）、
年末年始
営業時間：10時～15時

●問い合わせ
高松城址公園資料館
☎086-287-5554
庭園都市推進課
☎086-803-1392



人口：147,954人 面積：51.24km² ■中区役所 〒703-8544 中区浜三丁目7-15

中区 けえべん ～地域の足を支えた軽便鉄道～

●区役所の位置

かつて日本のいたるところで地域住民の生活の足として活躍した軽便鉄道をご存じでしょうか。

それらの多くは明治から昭和初期にかけて敷設されたもので、建設費や維持費の問題から規格を抑え、レール幅も一般的な1,067ミリより狭い軌道が採用されたと聞きます。

往時、岡山市でも二つの軽便鉄道が走っていました。一つは当時の西大寺市（現東区）と岡山市を結んだ西大寺鉄道で、もう一つは三幡港（中区江並）と国清寺（中区門田屋敷本町）を結んだ三幡鉄道です。

このうち西大寺鉄道は明治44年に

開業。終点となったのが岡山後楽園の外苑、現在の夢二郷土美術館（中区浜二丁目）になっている地で、西大寺からの11.5キロ・全10駅を可愛らしい汽車が民家の軒先や田園地帯、そして百間川の川床（中区原尾島付近）を多くの通勤通学客などを乗せてガタゴト走ったのだとか。



▲百間川の川床を走る「けえべん」
(提供：両備ホールディングス株式会社)

「けえべん」の愛称で広く親しまれた鉄道でしたが、昭和37年、ほぼ平行したルートで敷設された国鉄赤穂線の全線開通によって52年にわたる歴史に幕を閉じました。

今では当時をしのぶ遺構はわずかですが、路線跡をたどるウォーキングマップをインターネットで探すことができます。マップ片手に再発見の旅を楽しみませんか。

●問い合わせ
両備ホールディングス株式会社
両備経営サポートカンパニー
☎086-232-2118

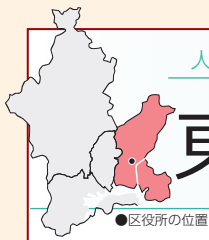
■各区役所への電話は、市役所代表番号からおつなぎします。

市役所代表

☎086-803-1000

人口：93,971人 面積：160.53km²

■東区役所 〒704-8555 東区西大寺南一丁目2-4



東区 サクサク食感「太秋柿」

たいしゅうがき

●区役所の位置

瀬戸地区の特産品「太秋柿」をご存じですか？

太秋柿は「富有柿」をベースにして数種類の品種を掛け合わせて生まれた完全甘柿品種で、1995年9月に品種登録されています。果実の大きさは平均380g前後と大玉で、500gを超えるものもあります。

果肉が梨のようにサクサクとして、果汁が大変多いのが特徴で、糖度も高く、17～18度ほどにもなります。糖度が上がることで、果皮に現れる条紋と呼ばれるひび割れがおいしさの証拠です。

種は少なく、入っていても2～3

個ほどです。表皮が青いうちから食べられ、完全に色付いたものよりシャキシャキ感が楽しめます。



▲太秋柿

今年はコロナ禍のため中止ですが、毎年11月第1日曜日にはJ A晴れの国岡山大内柿生産組合選果場で「柿まつり」が開かれています。

○食べ方と保存方法

太秋柿の甘みとサクツとした歯ごたえを味わうには、早いうちに生食しましょう。保存は新聞紙にくるみポリ袋に入れ、涼しい所で2～3日を目安とします。冷蔵庫の野菜室だと硬さが長持ちします。



▲選果場の様子

(写真提供：J A晴れの国岡山)

人口：168,537人 面積：127.48km²

■南区役所 〒702-8544 南区浦安南町495-5



南区 貝殻山、八丈岩山～アウトドアで健康づくり～

かいがらやま

はちじょういわやま

●区役所の位置

児島半島には、山登りやウォーキングに適した山々がたくさんありますが、特に人気が高いのが、南区と玉野市にまたがる貝殻山と八丈岩山です。

貝殻山（標高289m）は、光南台



▲三頂山の頂上付近にある倒れそうな巨岩

公民館近くの登山口から山頂までが徒歩で約1時間程度。天気が良ければ瀬戸内海の島々を一望できる絶景スポットです。一帯は希少な植物や昆虫をはじめ、野鳥など多様な野生生物の生息・生育地となっています。また貝殻山の約2km東には、三頂山（標高258m）からつながる八丈岩山（標高281m）があり、登山道の周りには、重なり合う奇岩怪石が迫力満点で独特な景観を作り出しています。

これから秋を迎え、さわやかな季節になります。新しい生活様式の継続が求められている状況ですが、時

には自然豊かで身近な山々に親しみながら、健康づくりをしてみたいかがでしょうか。



●問い合わせ

児島地域センター

☎086-267-2231